

## 第28号(2023年度)

### 二〇二二年第三五回全国大会公開講演

ショーペンハウアー哲学の人生論・世界論 …… 鎌田康男 …… 5

### 二〇二二年第三五回全国大会シンポジウム

「悲劇をめぐる——『悲劇の誕生』刊行一五〇周年を記念して」報告 ……  
高橋陽一郎 …… 29

ショーペンハウアー哲学における悲劇と共苦 …… 林由貴子 …… 33  
——苦の理解を通して——

ヴァーグナーとギリシャ劇 …… 吉田 寛 …… 49  
——〈巻き戻された過去〉としての未来の芸術——

『悲劇の誕生』における二つの形而上学 …… 五郎丸仁美 …… 56  
——根源＝一者の夢と意志の芸術的遊戯——

### 論文

ショーペンハウアーとフェミニスト美学 …… 石川茉莉 …… 63

ニーチェは『教育者としてのショーペンハウアー』において  
みなが自己自身になることを目指しているのか …… 石橋 諭 …… 79

『根拠律』における根拠の分類の変化について …… 田村 仁 …… 96  
——ショーペンハウアーによる充足根拠律の区分原理の検討——

### 翻訳(連載)

ショーペンハウアー『初期遺稿集』(十四) ……

共訳＝西章、シュタイナー堀郁、鳥越覚生、林由貴子、堤田泰成、太田匡洋 …… 113

アンドレーア・C・ハンゼルト

『二〇世紀におけるショーペンハウアー——ショーペンハウアー協会史』(九) ……

監修＝伊藤貴雄 訳＝林由貴子 …… 131

### 書評

梅田孝太著

『今を生きる思想 ショーペンハウアー 欲望にまみれた世界を生き抜く』 ……

高橋陽一郎 …… 138

鳥越覚生著

『佇む傍観者の哲学 ショーペンハウアー救済論における無関心の研究』 ……

西章 …… 143

## 第 27 号(2022 年度)

### 二〇二一年第三十四回全国大会〈郵便・メール・オンラインによる全国大会〉 シンポジウム

「学問の危機——知の自由、知への愛、知の復権」報告 …… 齋藤智志 …… 5

学知と自由 …… 齋藤智志 …… 8  
——ショーペンハウアー「大学哲学について」を読む——

監視と告白 …… 長綱啓典 …… 21  
——ライブニッツの保健・衛生行政構想——

精神科学の知とはなにか? …… 伊藤直樹 …… 28  
——知の担い手であるために——

ニーチェとヴィッセンシャフト …… 鈴木克成 …… 36  
——知の復権のために——

### 翻訳(連載)

ショーペンハウアー『初期遺稿集』(十三) ……  
共訳＝西章、シュタイナー堀郁、鳥越覚生、林由貴子、堤田泰成、太田匡洋 …… 54

アンドレーア・C・ハンゼルト  
『二〇世紀におけるショーペンハウアー——ショーペンハウアー協会史』(八) ……  
監修＝伊藤貴雄 訳＝林由貴子 …… 72

### 書評

梅田孝太著  
『ニーチェ:外なき内を生きる思想』 …… 生島弘子 …… 84

太田匡洋著  
『もう一つの 19 世紀ドイツ哲学史  
ポストカントにおける哲学方法論の系譜』 …… 堤田泰成 …… 89

大山真樹著  
『時間・円環・救済——ニーチェの道德批判を導きの糸にした  
永遠回帰思想の解明』 …… 谷山弘太 …… 94

河村克俊著  
『カントと十八世紀ドイツ講壇哲学の自由概念』 …… 太田匡洋 …… 99

前川一貴著  
『ニーチェの文化的戦略:概念装置としての「生理学」』 …… 本郷朝香 …… 104

## 第 26 号(2021 年度)

二〇二〇年第三十三回全国大会〈郵便とメールによる熟議学会〉

### シンポジウム

「苦としての世界」報告 …… 竹内綱史 …… 5

「苦しむこと」と「生きること」について考える …… 多田光宏 …… 9

——ショーペンハウアーを手掛かりに——

苦しみの価値転換によるニーチェの生肯定 …… 新名隆志 …… 22

シンポジウム質疑応答抄録 …… 竹内綱史 編 …… 42

### 第三五回ニーチェ・セミナー

#### 合評会

森岡正博著『生まれてこないほうが良かったのか？ 生命の哲学へ！』 ……

森岡正博、梅田孝太、田代 嶺、竹内綱史、飯田明日美 …… 73

#### 翻訳(連載)

ショーペンハウアー『初期遺稿集』(十二) ……

共訳＝西章、シュタイナー堀郁、鳥越覚生、林由貴子、堤田泰成、太田匡洋 …… 94

アンドレーア・C・ハンゼルト

『二〇世紀におけるショーペンハウアー——ショーペンハウアー協会史』(七) ……

監修＝高辻知義・伊藤貴雄 訳＝林由貴子 …… 111

## 第 25 号(2020 年度)

### 二〇一九年第三十二回全国大会公開講演論文

K・L・ラインホルトの表象理論と意志の自由論 …… 田端信廣 …… 5  
——ショーペンハウアーの理論を考慮して——

### ワークショップ

「主著発刊二〇〇周年記念企画——『意志と表象としての世界』——」報告

〈超越論的観念論から経験的実在論への移行〉問題に定位した、  
『意志と表象としての世界』正編「第一部」諸版の比較検討 ……  
齋藤智志 …… 24

コンテキストにおけるショーペンハウアー自然哲学 …… 伊藤貴雄 …… 34  
—カント・シェリング・フィヒテのアナロジー論と対比しつつ

ショーペンハウアーのカント批判 — 「統覚」と「原因性としての自由」 ……  
河村克俊 …… 44

### 論文

ショーペンハウアーにおける「泣く」という現象の位置づけ ……  
太田匡洋 …… 56

### 翻訳(連載)

ショーペンハウアー『初期遺稿集』(十一) ……  
共訳＝西章、シュタイナー堀郁、鳥越覚生、林由貴子、堤田泰成、太田匡洋 …… 73

アンドレーアス・ハンゼルト  
『ドイツ・ショーペンハウアー協会史』(六) ……  
監修＝高辻知義 訳＝林由貴子 …… 92

### 翻訳

ニーチェと文化哲学 …… 訳＝竹内綱史 …… 103

### 書評

Ralph-Rainer Wuthenow  
Wahrheiten über den Menschen, Moralistik und Aphorismus in Europa ……  
五郎丸仁美 …… 122

バーナード・レジンスター著  
『生の肯定 ニーチェによるニヒリズムの克服』  
(岡村俊史・竹内綱史・新名隆志訳) …… 大山真樹・林由貴子 …… 131

## 第 24 号・別巻第 4 号(ニーチェ特集 4)合併号(2019 年度)

### 二〇一八年第三十一回全国大会公開講演論文

言語と言語以前のもの ..... 中島義道 ..... 5

—ショーペンハウアーの意志=物自体をめぐる—

### ワークショップ(哲学カフェ)

「主著発刊二〇〇周年記念企画——『意志と表象としての世界』を観る、

読む、語り合う——」報告 ..... 高橋陽一郎 ..... 20

### 論文

ショーペンハウアーの哲学理解 ..... 鎌田康男 ..... 29

「大いなる神秘」としての世界 ..... 堤田泰成 ..... 45

—ベームとショーペンハウアーの世界創造論

### 翻訳(連載)

ショーペンハウアー『初期遺稿集』(十) .....

共訳=西章、シュタイナー堀郁、鳥越覚生、林由貴子、堤田泰成、太田匡洋 ..... 61

### ニーチェ特集4

#### 論文

ニーチェの「ホメロス問題」 ..... 東谷優希 ..... 81

未来への同情 ..... 井西弘樹 ..... 97

—ニーチェによる同情の肯定

「高貴 *vornehm*」とは何か? ..... 谷山弘太 ..... 113

—ニーチェ哲学における「人間の自己超克」と「良心」

### 研究ノート

道徳における自然な快樂の形成 ..... 大山真樹 ..... 130

—生きることに對する価値創造の利害

### 翻訳

フリードリッヒ・ニーチェ 遺稿『ショーペンハウアーについて』 .....

上智大学ショーペンハウアー研究会

(赤塚愛・荒木和明・江藤信暁・堤田泰成・中山結)訳 ..... 139

## 第 23 号(2018 年度)

### 二〇一七年第三〇回全国大会公開講演論文

キェルケゴール最晩年におけるショーペンハウアー読書 …………… 榊形公也 …………… 5

### 二〇一七年第三〇回全国大会キェルケゴール協会共催シンポジウム

「神なき時代」をいかに生きるか—キェルケゴール・ニーチェ・

ショーペンハウアーにおける宗教と科学」報告 …………… 梅田孝太・鈴木祐丞 …………… 26

キェルケゴール宗教思想における(自然)科学理解について …………… 須藤孝也 …………… 36

「神は死んだ」のか? …………… 竹内綱史 …………… 50

—ニーチェにおける宗教と科学

ショーペンハウアーにおける宗教と科学 …………… 板橋勇仁 …………… 68

—意志の否定における科学に向けて

### 二〇一七年第三〇回全国大会シンポジウム

「ショーペンハウアーと生命倫理」報告 …………… 西章 …………… 84

ショーペンハウアーにおいて

尊厳死はいかにして許容され得るか …………… 多田光宏 …………… 94

ショーペンハウアーと臨床倫理 …………… 林 睦美 …………… 110

—〈苦を共にすること〉における共通性と差異性

ショーペンハウアーの動物倫理再考 …………… 上野山晃弘 …………… 127

—動物倫理から生命の倫理へ

### 二〇一六年第二九回全国大会ワークショップ ショーペンハウアー哲学における理論と実践

ショーペンハウアー倫理学の超越論哲学的構造 …………… 伊藤貴雄 …………… 141

### 論文

ショーペンハウアーにおける死への恐怖の錯覚について …………… 佐藤 恒 …………… 152

### 翻訳(連載)

ショーペンハウアー『初期遺稿集』(九) ……………

共訳=西章、シュタイナー堀郁、鳥越覚生、林由貴子、堤田泰成、太田匡洋 …………… 169

## 第 22 号(2017 年度)

### 二〇一六年第二八回全国大会クロス討論報告

クロス討論 板橋勇仁著『底無き意志の系譜——ショーペンハウアーと意志の否定の思想』、高橋陽一郎著『藝術としての哲学——ショーペンハウアー哲学における矛盾の意味』をめぐって ..... 高橋陽一郎・板橋勇仁 ..... 5

### 論文

ショーペンハウアーにおける哲学の方法論の成立 ..... 太田匡洋 ..... 47

意志否定の条件としての〈思慮〉について ..... 堤田泰成 ..... 67  
—性格・自己認識・自由

### 研究ノート

単なる色彩は美しいか? ..... 鳥越覚生 ..... 87  
—カントとショーペンハウアーの哲学的色彩論

### 日独コロキウム

#### 概要

国際会議「ドイツと日本におけるショーペンハウアー研究の新局面」報告 ..... 97

### 論文(翻訳)

鎌田康男(関西学院大学名誉教授)  
表象としての世界の超越論的観念性と死への問い ..... 訳=林由貴子 ..... 106

アレッサンドロ・ノヴェンブレ(レッチェ)  
「よりよき意識」を論じるために計画された「大部の著作」の序論と  
位置づけられる一八一三年の学位論文 ——よりよき意識についての  
隠れた示唆とそれに対応する第二版の箇所の変更—— ..... 訳=西章 ..... 122

イェンス・レマンスキー(ハーゲン)  
ショーペンハウアーにおける意味の使用理論と文脈原理  
——ヴァイトゲンシュタイン『哲学探究』との並行関係—— ..... 訳=太田匡洋 ..... 150

### 論文

超越論哲学と倫理学のはざまのショーペンハウアー  
——苦とイデアについての考察—— ..... 林由貴子 ..... 191

### 翻訳(連載)

アンドレーアス・ハンゼルト  
『ドイツ・ショーペンハウアー協会史』(五) ..... 訳=高辻知義 ..... 206

## 別巻第3号(ニーチェ特集3)(2016年度)

### 論文

「根源的一者」再考 ……飯田明日美…5  
——芸術的遊戯としての「根源＝一」へ——

ニーチェによる「良心の疚しさ」の再評価 ……梅田孝太…24  
——『道徳の系譜』第二論文の構造についての一考察——

『曙光』の思想圏に見出されるニーチェの哲学的課題 ……大山真樹…44  
——価値形成のメカニズムとしての残虐性と復讐の発現——

### 研究ノート

『悲劇の誕生』における「美的学問」 ……荒木和明…64

ニーチェによる生の本質規定の端緒としての「自己保存」概念 ……加藤之敬…83

ニーチェ『人間的、あまりに人間的』における歴史的哲学 ……谷山弘太…103

### 翻訳

ニーチェの真理批判 ……ケン・ジームズ／訳＝竹内綱史…123

### 研究動向報告

フェミニズムの先駆的思想としてのニーチェ哲学 ……生島弘子…164

ショーペンハウアー — ニーチェ美学の連続性 ……五郎丸仁美…175  
——アリソン・H・デンハム「諧和、超越、変容：  
ニーチェによるショーペンハウアー美的心理学の受容」——

ドイツにおける近年のニーチェ研究動向について ……竹内綱史…188

---



## 第 21 号(2016 年度)

### 追悼

茅野先生の御霊に捧ぐ ……………山崎庸佑……………5

### 公開講演

西田とショーペンハウアー ……………嶺秀樹……………8  
—美のアイデアをめぐる—

### 特別寄稿

個体化の原理を越えて ……………山崎庸佑……………37  
—反転する超越論哲学—

### 二〇一五年第二八回全国大会シンポジウム

「意志論から見た倫理学の諸問題」報告 ……………梅田孝太……………61

ショーペンハウアーは「人間の尊厳」を抛擲したか ……………西章……………78  
—共苦の実相から見た脳死・臓器移植問題—

ショーペンハウアーの良心論 ……………梅田孝太……………99

### 論文

ショーペンハウアー『根拠律』(第一版)における美学と倫理学の萌芽  
……………堤田泰成……………124